

		総距離	通過時刻	クローズ時刻	
スタート	根岸からさわ公園	0.0km	5/2 7:00		
通過チェック 1	ローソン 河口湖船津登山道店	81.6km	12:38	(12:28)	+0:10
P C 1	ローソン 南アルプス街道店	154.1km	16:40	17:16	-0:36
P C 2	ファミリーマート 富士宮芝川店	220.2km	20:35	21:40	-1:05
通過チェック 2	セブンイレブン 伊東中伊豆入口店	291.3km	5/3 1:21	(2:24)	-1:03
P C 3	ローソン 藤沢辻堂六丁目店	367.8km	6:37	7:40	-1:03
ゴール	セブンイレブン相模原淵野辺本町2丁目店	403.1km	9:09	10:00	-0:51

【天候】

両日とも快晴

【ポイント】（キューシートはv0.91）

[スタート～通過チェック 1]

No6：向原東側S 左折後の進路

向原東側S 左折後、側道を進む。(写真1)

直進しない。

写真1（側道を進む）



No7：新小倉橋東側S 直進後の進路

新小倉橋東側S直進したのち

その先、直進してトンネルに入る。(写真2)

トンネルを抜け再度K510に合流。

写真2（新小倉橋東側S直進した先、トンネルに入る）



[通過チェック 1～P C 1]

No22：左折

フードショップ上奈とLoveis看板の間の道に入る。

(写真3)

写真3（左折）



No22-23：

この区間は「止まれ」が数か所あり。
交差する道路は見通しが悪いので
きちんと停止し左右を確認すること。(写真4)

No25-26：R139

R139は全般的に路面があまりよくない。
下り基調でスピードが出やすいので
注意して走行すること。

No26-27(107.6km)：本栖湖展望公園から先のトンネル(複数)

本栖湖展望公園から本格的な下りが始まる。
3つ目のトンネルは非常に暗い。調光レンズのような
色の濃いレンズを付けていると突然真っ暗になるので
外さないといけない。

4つ目(灯第一トンネル)と5つ目(灯第二トンネル)は新トンネル。
トンネル内は時計回りにループしており、また、
道路幅はあまり広くない。スピードを出しすぎに
注意すること。

写真5：灯第一トンネル

写真6：灯第一トンネル内部

写真7：灯第二トンネル(第一を出てすぐ)

写真4 (止まれ)



写真5 (新トンネル：灯第一トンネル)

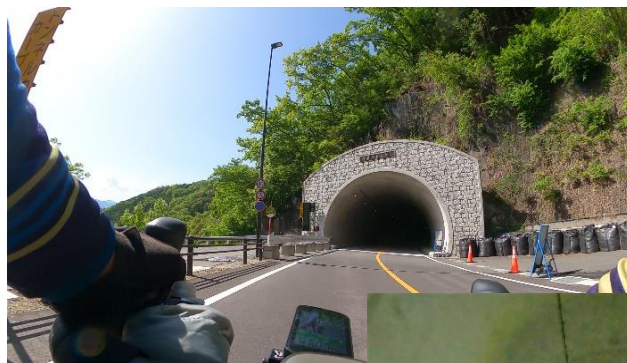


写真6→

灯第一トンネル内



写真7 (灯第一トンネル出口～灯第二トンネル)

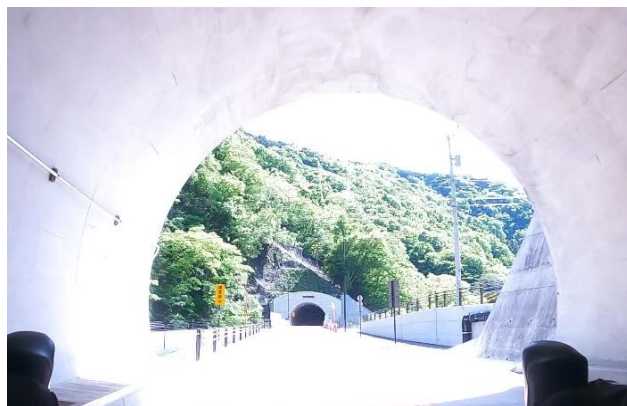


写真8 (桃花橋ループから見える風景)



[PC 1～PC 2]

No37-38：桃花橋ループ

ループ橋から見える富士山と街並みがとても美しい。
(写真8)

[P C 2～通過チェック 2]

No50：馬坂トンネル

路面はあまりきれいではない。
交通量も多く車はスピードを出している。
下り基調で自身もスピードが出がちになるので
注意して走行すること。(写真9)

写真9 (トンネル内)



No52：西間門S

西間門SをY字左方向(見た目は直進)。右方向へ行かない。
(写真10)

その先、西間門橋手前の交差点で横断歩道を使って右折し
直進後、左折する。(No53,54)

写真10 (西間門S)



No61-62：伊豆スカイライン冷川ICとの分岐

289.1km地点、伊豆スカイライン冷川ICへの分岐がある。
右方向(伊東の矢印)へ進む。(写真11)

No62-64(冷川付近)：

このあたりは夜間、鹿がよく出没するとのこと。
(通過チェックのコンビニオーナーさん談)
試走時、遭遇はしなかったが道路脇の草むらでガサガサ音がしていた。

写真11 (伊豆スカイラインの分岐)



[通過チェック 2～P C 3]

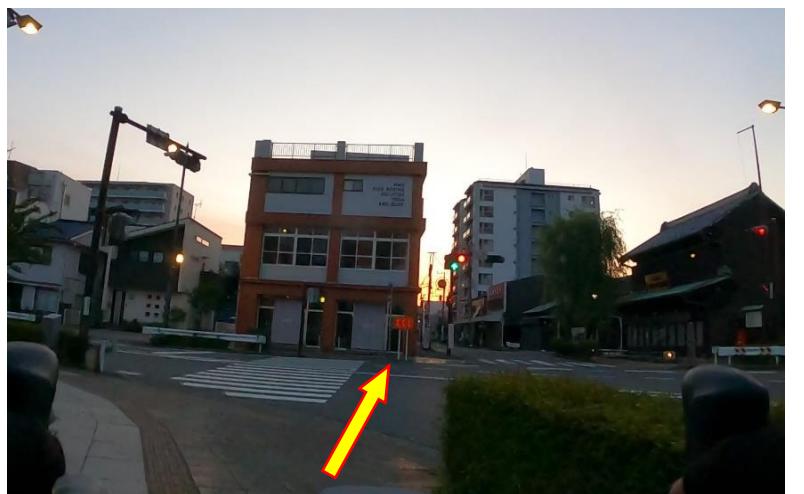
No70：本町S 直進

交差点手前で歩道に上がり横断歩道を使って直進する。
(写真12)

[P C 3～ゴール]

ゴールまであと一息です。
夜間から早朝にかけて眠気に襲われるかもしれませんが
その場合は少し歩道で休憩をとるなどして無理せず
走行してください。(わずか5分の仮眠でも効果があったりします)

写真12 (本町S)



【コメント】

道志みちは山伏峠まで約40kmの登り長丁場ですが、途中、平坦や下りもあり足休めができるので力まず進めば問題なくクリアできると思います。天気がよければ富士山がよく見えますので風景を楽しみながら走行してください。

道志みち、湖畔、本栖みちはオートバイがとても多く走っています。試走時、十数台レベルの団体走行が多々見受けられました。平坦や登りで自身が終始左側を走行しているぶんにはオートバイは問題なくパスしていきますが、下りの、特にコーナーでは安全の意味もあり真ん中寄りに走行することもあるかと思いますので、後方から接近するバイク(車もですが)を常に意識してください。特にオートバイ経験のある方はロードバイクでも同じ走行ラインになりがちです。(私自身の経験から)

5月はまだ夜は冷えます。何よりこの時期は気温差が激しいです。私の試走時は最高28℃、最低気温は8℃でした。暑さ寒さの耐性は人それぞれ違いますが早めに防寒体制に入ることをお勧めします。私はNo45:上沢S手前の7-11で日が暮れ始めたのでそこでモンベルのレインウェア(防寒としても使える)を着ました。暑いときは胸元のファスナーを開けるなどで調整しています。それと、早朝、日が昇り始めるころも意外と気温が下がりますので明るくなったら脱ぐ、というのはちょっと待った方がいいかもしれません。

今回の400kmは7:00スタートですので、(20時間切ってゴールする人は別にして)後半は深夜から朝にかけての走行となり、おそらくどこかで睡魔に見舞われることと思います。大切なのは前日の睡眠をしっかりと取ること。睡眠不足で出走するとかなり早い段階で眠くなります。前日の睡眠をしっかりとって日中の走行の疲れもたまって眠くなるでしょう。そして次に現れるコンビニで休憩しようとかがんばって走ろう、は非常に危険です。こういう時に限って都合よくコンビニは登場しないものです。眠くて眠くてどうしようもない場合はいったん止まって歩道などで短時間でも仮眠するのがよいです。わずか5分の仮眠でもスッキリします。※過去に出走したブルベで、夜あまりにも寒い・眠いで自販機の裏(暖かいらしい)で寝ていたら警察官に職質かけられた、なんて人がいましたのでそのへんはホドホドに。

ブルベは交通規制のない一般の生活道路を走行します。そこは普通に生活している人や自転車・車が行き交う場所であり、皆それぞれの価値観で動いています。突然脇道から飛び出してくる車や逆走する自転車もあり走行力以上に五感のフル活用が必要となることが多々あります。限界に挑戦することは素晴らしいことです。一方で自身の体調や自転車の状態に不安があれば無理せず勇気をもってDNF(リタイア)するのもそれはそれで正しい判断であると思います。どうか事故のないようライドを楽しんでください。

－ 以上 －